はしがき……森山茂徳・原田　環　i

1　「保護」から「併合」へ……森山茂徳　1
——日本の韓国「保護政治」の官僚制化

はじめに　1
一　伊藤博文の「保護政治」遂行の特質　2
二　植民地化構想の選択肢とその官僚制化——台湾植民地化構想　6
三　「保護政治」の官僚制化　11
おわりに　17

2　第二次日韓協約締結時における韓国外部大臣の印章問題について…原田　環　25

はじめに　25
一　李泰鎮の所説について　26
二　康成銀の所説について　35

三　尹致昊の日記に見る外部大臣の印章の状況　40
おわりに　47

3　大韓帝国期の皇室財政研究の現況と展望……趙映俊　55
はじめに　55
一　研究の潮流と動向　57
二　主要争点についての批判的検討　61
三　新たな評価の可能性と展望　66

4　大韓帝国期皇室財政の基礎と性格……李栄薫　71
一　問題提起　71
二　旧来の宮房財政　73
三　甲午更張の衝撃と回復　83
四　内蔵院財政との関係　87
五　典圜局の運営実態　90
六　結論　95

5　韓国併合に関する経済史的研究……堀和生　103
——貿易・海運を素材として

はじめに　103
一　開港期朝鮮における外国貿易の展開　104
二　朝鮮海運をめぐる国際条件と朝鮮の自主的海運業　111
三　保護国期朝鮮沿岸流通機構の再編成　117
四　結　論　126

6　保護国期の大韓帝国における「お雇い日本人」……永島広紀　131
——日本人高等官人事の動向を中心に
はじめに　131
一　大韓帝国における日本人官吏の任官　137
二　日本人官吏の個人履歴書　140
三　統監府官員の韓国政府「応聘」　147
四　三浦直次郎の韓国統監府勤務　157
おわりに　160

7　王公族の創設と帝国の変容……新城道彦　165
——方子女王の婚嫁計画による皇室典範の増補
はじめに　165
一　併合交渉と王公族の創設　167

二　婚嫁計画の端緒　170
三　王公家軌範の制定をめぐる角逐　173
四　「対等結婚」と朝鮮統治の安定　179
五　皇室典範の改正案と王公族の地位　183
おわりに　187

8　大韓帝国における自国・世界認識とベトナム……姜　東局　195
はじめに　195
一　分裂したテキストとしての『越南亡国史』　198
二　大韓帝国における『越南亡国史』の受容　203
三　大韓帝国における『越南亡国史』の理解　214
おわりに　220

9　国際関係の中の「保護」と「併合」……浅野　豊美　227
——門戸開放原則と日韓の地域的結合をめぐって
はじめに　227
一　「保護」の性格変化と門戸開放——外交委託から内政関与へ　230
二　欧米からの期待と国際公約——門戸開放原則に則った「保護」の展開　234
三　欧米の資本と技術への依存と門戸開放をめぐる摩擦　236

四　変質――門戸開放原則抜きの治外法権廃止へ　240
おわりに――国際公約の放棄と伊藤統監の辞任・門戸開放原則なしの「保護」へ　244
日本と朝鮮（韓国）関係年表……1